

eラーニングのご案内

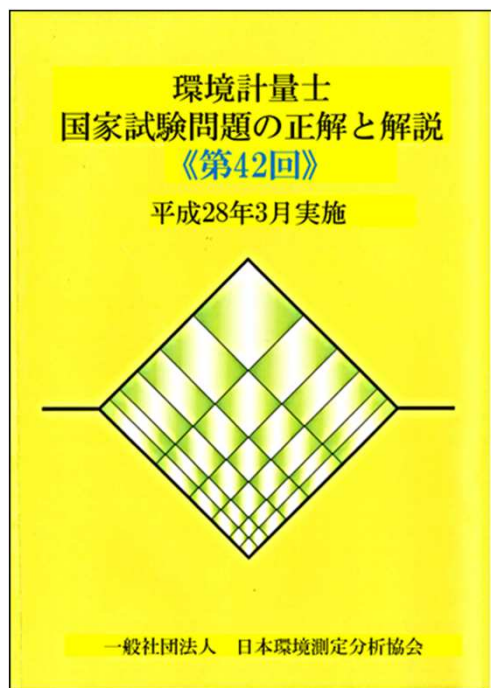
— すきま時間にコツコツ勉強を！ —

日環協 web・広報委員会



一般社団法人 日本環境測定分析協会
Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association

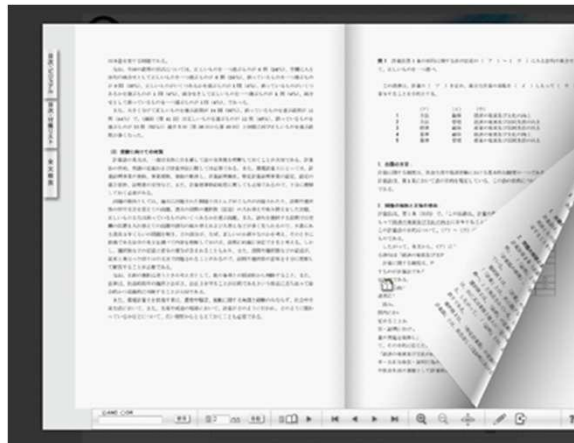
「環境計量士国家試験問題の正解と解説」が eラーニングに生まれ変わります！



- * 当協会発行書籍「環境計量士国家試験問題の正解と解説」は、40数年間、環境計量士国家試験受験者の皆様からご支持いただいてまいりました。
- * しかし、時は平成。
- * 通信環境も整い、巷にはwifiの電波が飛び交っており…

「環境計量士国家試験問題の正解と解説」が eラーニングに生まれ変わります！

* 第44回環境計量士国家試験から、過去問の電子ブック化を開始しました！



お名前：日頃信 テモ さん 状況：受検中 受講期間：2018/05/16 ~ 2025/05/16 (残：2544日) 進捗実績率：-

成績
1 2 3 4 5

問題と解説 計量管理概論

練習モード

問題 2/5

問2 実験計画法に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選べ。

- 1 さまざまな条件の影響を定量的に評価するために、実験計画法を活用することができる。
- 2 多因子実験では、複数の因子を同時に取り上げて、それらの水準の組合せ条件下で実験を行う。
- 3 計量値だけでなく計数値についても分散分析が可能である。
- 4 実験計画法は、市場調査研究にも用いることができる。
- 5 二元配置で繰り返しがない実験では、実験誤差と交互作用が分離できるので、主効果の検出力が高くなる。

1

2

3

4

5

解説を見る >

前の問題へ 次の問題へ

実験計画法は、1920年代に英国のR.A.Fisherによって考案され、制御し得ない自然環境の変化や土壌の差などが存在する農場実験において適用された。実用的な実験には、多くの因子を同時に取り上げた実験が必要であるが、このような場合には実験計画法が真価を発揮する。一つの実験で同時に取り上げる因子の数によって一因子実験、二因子実験、多因子実験に分類される。選択肢1、2の記述は正しい。実験計画法は、離散的な性質を示す計数値のデータの取り扱いも可能で、その解析方法には、累積法、度数法および精密累積法があり、選択肢3の記述は正しい。選択肢4について、実験計画法は、市場調査研究や官能検査など、さまざまな場面において適用可能であり、多くの効果を生み出している。選択肢5では、二元配置において繰り返しがある場合のことで述べている。繰り返しがない場合、交互作用の変動や誤差の変動を求めることができない。よって選択肢5は誤りである。

前の問題へ 次の問題へ

eラーニング ここが新しくなりました①

- * 通信環境さえ整っていればPC、タブレット、スマートフォンを使って、どこにいてもテキストを開いて学習出来ます！



eラーニング ここが新しくなりました②

- * **電子書籍版の閲覧が可能となります。**
- * **従来の「環境計量士国家試験問題の正解と解説」参考書をそのままwebで閲覧できるようにしたものです。**
- * **本文中にマーカーを引くことや、気のなるページにしおりの挿入、用語検索もできます。**
- * **重要箇所の確認や出題項目の検索に便利になっていますので効率的な学習が期待できます。**

eラーニング ここが新しくなりました③

- * 「**学習モード**」と「**模擬試験モード**」、2つのモードを設定しています！
- * 「**学習モード**」では時間制限なく、すきま時間にマイペースで、解説を参考にしながら問題を回答することができます。
- * 「**模擬試験モード**」では各科目の制限時間の中で、解説を見ることなく回答し、本番さながらのペース配分を体験しながら学習出来ます。
- * 「**受講特典**」として、数年前の試験2年分をお試しできます。

eラーニングのお申し込み方法

* 当協会HPよりお申し込み出来ます。

お申し込みは
こちら!

The screenshot shows the homepage of the Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association (JEMCA). The header includes the JEMCA logo and the text "一般社団法人 日本環境測定分析協会" and "Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association". A search bar is located in the top right corner. Below the header is a navigation menu with items like "協会紹介", "委員会", "資格取得", "講習会・研修会", "測定分析の信頼性", "会員情報", and "図書・標準物質販売". The main content area features a large blue banner for "環境計量士" (Environmental Measurement and Analysis Technician) with the text "第69回 環境計量士国家試験 受験準備講習会" and "受講者受付中". Below the banner, the dates for the course are listed: "会場: 2018年 7月 6日(金) ~ 9日(日)" and "会場: 2018年 7月 20日(金) ~ 22日(日)". To the right of the banner, there is a red text box that says "早めの受験対策が大事です。" (Early exam preparation is important.) and "第69回計量士国家試験日程 平成30年12月16日(日)" (69th National Exam Schedule: Dec 16, 2018). Below this, there is a cartoon character saying "GOOD!" and a note: "※願書受付など試験情報にご注意ください。" (Please pay attention to exam information such as application form submission). At the bottom of the page, there are several buttons and links, including "会員登録情報" (Membership Information), "会員の方はこちら" (For Members), and "入会のご案内" (Joining Information). There is also a "ピックアップ" (Pickup) section at the bottom left.

eラーニングのお申し込み方法

- * 受験分野に合わせてお申し込み下さい。
- * コースと料金は次の通りです。
- * (1) 共通科目 **2,000円**
- * (2) 濃度関係専門科目 **2,000円**
- * (3) 騒音・振動関係専門科目 **2,000円**
- * (4) 濃度コース **3,500円**
(共通科目と濃度関係専門科目セット)
- * (5) 騒音・振動コース **3,500円**
(共通科目と騒音・振動関係専門科目セット)
- * 先に協会HPよりeラーニングのお申し込みをいただき、お支払いはクレジット、または銀行振り込みになります

eラーニングについて お問い合わせ先

- * **一般社団法人 日本環境測定分析協会**
- * **WEB・広報委員会事務局 室田、渡辺**
- * **TEL 03-3878-2811 FAX 03-3878-2639**
- * **E-mail e-ln_system@jemca.or.jp**
- * **月～金 10:00～17:00**

それでは e-ラーニングを 体験しましょう！



一般社団法人 日本環境測定分析協会
Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association

Login

LoginID

Password

パスワードを保存

Login